

# 東みよし

52号  
2019

3月議会号

—三好地区交通安全  
ウォーキング大会—

(詳細は22ページに記載しています)



平成31年度当初予算 可決

2P 一般会計 74億3325万円

6P タクシー券助成に2400万円

14P 一般質問に7人



議会の  
詳しい情報が  
閲覧できます。

平成31年度  
予 算

わたしたちの暮らしに

一般  
会計

74億3325万円

前年度比  
1.7%増

（1億2129万円）

地方創生や子育て支援などの課題への対応

**平** 成31年度一般会計当初予算は、松浦町長の就任2年目で最初の当初予算編成となった。

合併による国の財政支援が縮小する中ではあるが、「東みよし町まち・ひと・しごと創生総合戦略」において定めた「安定したしごとを創出する」「ひとの流れをつくる」「若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる」「まちに活力をもたらす、安心して暮らすことのできる環境をつくる」の4つの基本目標の達成を目指すとしている。

歳入歳出予算の総額は、前年度より1億2129万円、1.7%増の74億3325万円となった。

**歳** 入では、町税で所得割の増額などで、4739万円増額の12億2792万円。地方譲与税として新たに森林環境譲与税が1000万円。地方交付税の普通交付税は、合併団体としての優遇措置の段階的な縮減4年目になるが、公債費の普通交付税算入額の増加などで、前年度と同額の28億8000万円を見込んでいる。県支出金は、県知事・県議会議員選挙にかかる選挙費県委託金の増額見込みで、前年度より4532万円増額の5億7091万円。町債の発行は、普通建設事業費の減少により、前年度より2億5490万円減額の7億6010万円となっている。

**歳** 出では、総務費で庁舎統合工事設計業務委託料、東みよし町総合計画策定業務委託料、空家対策事業費、固定資産路線価付設業務委託料、住民基本台帳ネットワークシステムの更新業務などで、前年度より1億6585万円増額の11億7843万円。民生費で、障害者介護給費の増額、新設した高齢者外出支援事業と在宅で育児をしている方への家庭保育応援事業補助金などで22億1758万円。衛生費では、三好地区の資源ごみ収集日を増やす費用やPFIによる浄化槽設置事業への繰出金などで5億8450万円。土木費では、過疎対策事業や合併特例事業の減少により1億8059万円減額


**農林水産業費**  
農業・林業・水産業の振興など  
  
2億6431万円

**衛生費**  
保健衛生、ごみの清掃、し尿処理など  
  
5億8450万円

**議会費**  
議員の報酬・議長交際費など  
  
9298万円

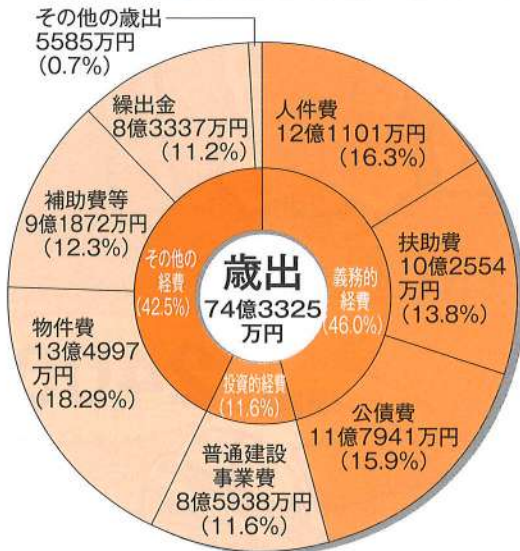
**民生費**  
社会福祉や生活扶助など  
  
22億1758万円

**総務費**  
役場の管理運営・財産管理・地域振興対策など  
  
11億7843万円

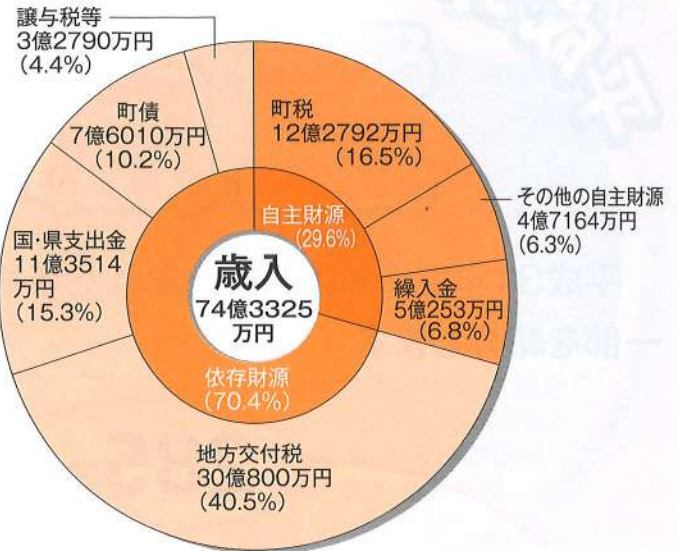
**歳出総額**  
  
74億3325万円

※金額はすべて千円未満を四捨五入しています。

## 一般会計 性質別 歳出



## 一般会計 歳入



## 特別会計・企業会計

予算額合計 23億7519万円

### 【特別会計】

会計名	予算額	予算額増減	採決の結果
国民健康保険事業	15億3931万円	3631万円	全員賛成で可決
浄化槽事業	8017万円	8017万円	全員賛成で可決
公共下水道事業	1億5565万円	▲3376万円	賛成12、反対1で可決
後期高齢者医療事業	2億1179万円	899万円	全員賛成で可決
三加茂財産区	4万円	0	全員賛成で可決

### 【企業会計】

水道事業(収益的収支)	2億5124万円	569万円	全員賛成で可決
(資本的支出)	1億3701万円	▲173万円	

※東みよし町は、一般会計のほか特定の財源を特定の支出に充てる独立した5つの特別会計と1つの企業会計を持っています。

の7億9942万円。教育費では、コミュニケーションスクールの推進、ICT教育の充実、三好中学校グラウンド照明の建て替えなどで6億4451万円。公債費では、合併特例債や臨時財政対策債の償還額の増加により1億26

**今** 18万円増額の11億7941万円となっている。なお、人件費は、職員数が6人減の139人となり、4374万円減額の10億7235万円となっている。

わりない。しかも、来年には交付税が大幅に減額される予定だ。町の財政を見極めながら、引き続き経費の削減や合理化を図った効率的な行財政運営を進めていくことが必要だ。

### その他予備費など

災害復旧費など



1163万円

### 教育費

教育・文化・スポーツ施設の充実など



6億4451万円

### 消防費

消防・水防・防災対策など



3億1003万円

### 土木費

道路・橋・町営住宅の建設、維持管理など



7億9942万円

### 公債費

償還(借入金返済)など



11億7941万円

### 商工費

商業・工業の振興など



1億5047万円

# 平成31年度の 重点事業!

平成31年度予算に盛り込まれた新規事業を含む重点事業の一部を紹介します。

285万円



## とくしま在宅育児応援クーポン事業

在宅で育児をしている家庭の心理的負担を軽減するために、「とくしま在宅育児応援クーポン」を配布する事業を実施する。

世帯年収約640万円以下で、認可保育施設、または認可外保育所を利用中でない0歳・1歳・2歳児の在宅育児家庭が交付対象者。毎年1万5000円分ずつ交付する。

【7ページに詳細を記載】

2400万円



## 高齢者社会参加促進事業

タクシー代補助/1回500円

高齢者の社会参加を促進し、社会との繋がりを維持し、介護予防に繋げる事を目的とする高齢者社会参加促進事業を実施する。避難行動要支援者名簿に登録されている75歳以上の高齢者1800人が対象者。社会参加や通院、買い物等で町内に事業所を置く業者のタクシーを使えば、1回の乗車につき1枚500円のタクシー券を利用することができる。年間24枚/年額1万2000円を助成する。【6ページに詳細を記載】

2200万円



## グラウンド照明改修工事

三好中学校グラウンドには、バックネットを取り囲むように5本の照明コンクリート支柱が設置されている。ひび割れなどが見られ、経年劣化による老朽化がかなり進んでいる。今回、危険防止のため全て取り替える。夏休み期間中に工事をする予定である。

【8ページに詳細を記載】

160万円



## 育児用品購入費等助成事業

子育てに係る保護者の経済的な負担を軽減するため、育児用品の購入等に要した費用の全部、または一部を助成する。町内に居住して乳児(1歳未満)を家庭で育児している人が対象。町内の小売販売店等において、おむつ・授乳・その他育児関連用品を購入した時に、乳児1人に付き1回に限り2万円を上限に助成する。

【7ページに詳細を記載】

1230万円



### 民間木造住宅耐震診断事業

町では、以前から「民間木造住宅耐震診断事業」を実施している。この事業は、本町の既存木造住宅の地震に対する危険性を啓発し、耐震改修を促進することにより、町民の安全の確保と市街地の防災安全性の確保を図ることを目的としている。

【11ページに詳細を記載】

812万円



### 空家等対策事業

空家等の発生を抑え、空家等となった場合でも適正に管理される持続可能な地域社会となるように、地域住民、町及び関係行政機関が連携した取組みを検討する。

1200万円



### 三好地区資源ごみ収集増

三好地区の資源ごみ収集日は月1回であったが、不平等を是正するために、新たに町が単独で収集することにした。昼間地区の資源ごみの収集を第3土曜日に、足代地区・山間部を第4土曜日に収集する。収集委託料1200万円。

【10ページに詳細を記載】

8017万円



### 浄化槽事業特別会計

「浄化槽市町村整備推進事業」は、公共下水道などと同じ考え方で、申請者の方から浄化槽設置工事の一部を工事分担金として収めてもらって合併浄化槽を設置する。その合併浄化槽の所有は町となり、使用者から使用料をいただいで維持管理（点検・清掃・法定検査）を民間が行うPFI方式で実施していく。この事業実施に伴い、新たに浄化槽事業特別会計を設ける。【11ページに詳細を記載】

945万円



### 第2次総合計画策定

向こう10年間の町の目指す将来像と、それを実現するための基本目標を掲げ総合的かつ計画的なまちづくりを推進するための町の最上位計画として第2次総合計画を策定する。

【11ページに詳細を記載】

※背景写真／満開の桜の美濃田の淵から吉野川を望む

3月定例会は、3月5日から3月15日までの11日間の会期で開催しました。

この定例会では、平成30年度の補正予算や平成31年度一般会計、5つの特別会計及び企業会計1件の当初予算、条例改正など合計26議案を審議し、いずれも原案の通り可決しました。

一般質問には7人の議員が登壇して、交通弱者問題や防災対策、浄化槽整備事業などについて活発な質問を展開し、町の考えをただしました。

教育 厚生

## 高齢者の移動手段を支援

### タクシード補助に2400万円



#### 委員

その助成内容は、

利用できる対象者と、

高齢者社会参加促進事業を実施する。

#### 福祉課長

安心して住み慣れた地域で暮らし続けるためには、生活交通の確保は重要な課題である。人口が減少する中、バス路線の廃止や減便などにより、高齢者や障がい者などの交通弱者にとって、買い物や通院などの外出に困っている人が少なくない状況である。

そこで、高齢者の社会参加を促進し、社会との繋がりを維持し、介護予防に繋げる事を目的とす

民生委員の協力で作成している避難行動要支援者（施設入所及び長期入院者を除く）名簿に登録されている75歳以上の高齢者が対象者。交付を受けたものは、社会参加や通院、買い物等で町内に事業所を置く業者のタクシーを使えば、1回の乗車につき1枚500円のタクシー券を利用することができる。年間24枚／年額1万2000円を助成する。事業費2400万円。

※詳しくは、福祉課（82-6306）まで。

## 補正 平成30年度補正予算の結果

会計名	補正額	補正後の予算額	採決の結果
一般会計(第10号)	2億7269万6千円	87億8889万2千円	全員賛成で可決
特別会計 国民健康保険事業(第5号)	4259万2千円	15億8488万7千円	全員賛成で可決

## 陳情

陳情の名称	代表者	審査結果	採決の結果
全国知事会の「米軍基地負担に関する提言」の主旨に基づいて、地方自治の根幹を脅かす日米地位協定の見直しを国に求める意見書を提出することを求める陳情書	日米地位協定を見直す会 共同代表 難波 希美子	継続審査	継続審査
奥山等のスギ・ヒノキ放置人工林を、森林環境贈与税(仮称)で順次計画的に皆伐を進め、天然林に戻すことを求める陳情書	一般財団法人 日本熊森協会 会長 室谷 悠子	継続審査	継続審査

※採択された陳情は、関係機関に意見書として提出します。

# 在宅育児の応援クーポン

## 家庭の負担軽減に

### 委員

この事業は、どのような家庭が対象になるのか。

### 福祉課長

町では、在宅で育児をしている家庭の心理的負担を軽減し、子育て支援サービスを気軽に利用していただくために、「とくしま在宅育児応援クーポン」を配布する事業を実施する。

世帯年収約640万円以下で、認可保育施設、または認可外保育所を

利用中でない0歳・1歳・2歳児の在宅育児家庭が交付対象者。4万5000円分の引換券を、毎年1万5000円分ずつ交付する。利用方法は、利用先の事業者を支払う料金の一部または全部として使用することができる。有効期限は、誕生日から次の誕生日の前日までの1年間とする。対象者180人を想定している。事業費285万円の1/2は県補助。

※詳しくは、福祉課(82-6306)まで。

## 人事案件

### きょういく いんかい いんかい 教育委員会委員



みき かずまさ 三木 一将氏

任期満了に伴い、教育委員会委員に三木一将氏(46歳・西庄)を再任する事に同意しました。任期は4年です。

## 育児用品購入費等助成事業

### 購入助成に160万円

### 委員

この事業の対象となる育児用品とは、どのようなものか。

### 福祉課長

育児用品購入費等助成事業とは、子育てに係る保護者の経済的な負担を軽減するため、育児用品の購入等に要した費用の全部、または一部を助成する事業である。

町内に住民票があり、かつ町内に居住して乳児



(1歳未満)を家庭で育児している人が対象。町内の小売販売店等において、おむつ・授乳・その他育児関連用品を購入した時に、乳児1人に付き1回に限り2万円を上限に助成する。事業費は2万円×80人＝160万円。

※詳しくは、福祉課(82-6306)まで。



育児用品の助成おむつ

## 3月定例会における議案審議の賛否状況について

採決で賛否が分かれた議案等を掲載しています。

議席番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
氏名	小川 勉	吉井 武	川原 進	三好 正治	井添 伸一	川原 勝市	南 雅彦	横関 道恵	坂本 健二	横山 幸一	坂本 正一	長谷川 吉正	中川 祐司	安藤 孝明
平成31年度公共下水道事業会計当初予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○

※○=賛成、×=反対、退=退席 ※発=発議、陳=陳情、請=請願 ※議案の名称は短縮してあります

※通常の採決の場合に、11番坂本議長は採決に加わりません。

東みよし町議会では総務産業建設、教育厚生、2常任委員会を設置しています。本会議から付託された議案などを3月7日、3月11日、3月12日に開催された各常任委員会で活発に審議しました。その主な内容を報告します。

教育 厚生  
**家**  
庭での保育に応援手当を支給  
乳児の健全な育成に620万円

**委員** すすすく 家庭保育応援手当支給事業とは、どのような事業なのか。

**福祉課長**

保育所等を利用せず家庭内での子育てを希望される方が、安心して子育てができるよう経済支



すすすく育つ赤ちゃん

援を行うのが「すすすく家庭保育応援手当支給事業」である。

対象は、町に住民票があり、かつ、町内に居住している生後6か月を超え満1歳に到達する日の属する年度末までの間にある乳児で、家庭で保育している保護者に応援手当を支給する。・育児休業給付金等を受給している世帯／月額5000円・育児休業給付金等を受給していない世帯／月額1万5000円・2人目以降の乳児1人につき1か月5000円を加算した額。事業費は620万円。

※詳しくは、福祉課(82-6300)まで。

教育 厚生

**グ** ラウンド照明改修工事  
生徒の安心安全のために



老朽化したコンクリート支柱照明設備



ひびが入った支柱

**委員**

グラウンドの照明設備は、設置されてから何年経つのか。

**学校教育課長**

三好中学校グラウンドの照明設備は、昭和47年に設置されてから今年で47年を迎える。バックネットを取り囲むように設置された5本のコンクリート支柱は、ひび割れなどが見られ、経年劣化による老朽化がかなり進んでいる。今回、危険防止のため全て取り替える。夏休み期間中に工事をする予定である。

また、この改修工事に合わせて、水銀灯照明をLED化する。改修費用は2200万円。

総務 産業建設

**石**  
木西庄・毛田地区の地籍調査  
調査費1億2778万円

**委員**

平成31年度の測量の対象地域はどこか。

**国土調査課長**

地籍調査とは、主に市町村が主体となつて、一筆ごとの土地の所有者、地番、地目を調査し、境界の位置と面積を測量する調査である。地籍調査が行われることにより、その成果は登記所にも送られ、登記簿の記載が修正され、地図が更新されることになる。

また、固定資産税算出の際の基礎情報となるなど、町における様々な行政事務の基礎資料として活用される。

本町の地籍調査の総対象面積は119.9平方キロメートルで、法務局へ今までに申請した面積は53.98平方キロメートル。進捗率は45.02%。現地測量が終了した面積は61.61平方キロメートルで、進捗率は51.38%となり、約半分の測量が終了した状況である。



地籍調査実施区域図

平成31年度の測量の対象地域は、石木・西庄・毛田の3地区を行う。事業費は1億2778万円、年間の事業費としては同程度だが、平成31年度は県補助金が当初予算で1本化されたために3400万円の増額となった。



教育  
厚生

# 食

## 器類洗浄機取り替え 児童・生徒の健康／安全のために

**委員** 食器洗  
浄機は、導  
入されてから何年が経  
つのか。

持っている。細微にわた

**学校教育課長**

町給食セ  
ンターで使

用されているシステム食  
器洗浄機は、平成15年  
に導入されてから16年  
が経過する。1時間当  
たり650食程度の食  
器を洗浄できる機能を

持っている。細微にわた  
り衛生面に気を付けてき  
たが、食器供給装置のコ  
ンピュータやカウントモ  
ニター、ベルトコンベアー  
等が経年劣化による不具  
合が生じ、修理を繰り返  
してきた。

今回、児童・生徒の健  
康・安全を守るために取  
り換える。取り替え工事  
費1800万円。



食器洗浄機

総務  
産業建設

# パ

## パークゴルフ施設改修 高齢者の健康増進に

**委員** パークゴ  
ルフ場は、  
開設から何年経つのか。

ある。また、地域の活性化  
や医療福祉分野への貢献  
など、パークゴルフの多様  
な可能性が、今注目を集  
めている。

**産業課長**

パークゴ  
ルフは、子供  
からお年寄りまで誰もが  
身近なスポーツとして手  
軽に気軽に出来る三世代  
スポーツとして人生をよ  
り健康で心豊かなライフ  
スタイルをつくる「生涯  
スポーツ」として人気が

ぶぶるパーク内にある  
パークゴルフ場(9ホール  
×2コース)は、平成16年  
の開場から15年が経過す  
る。年間を通し、老若男女  
問わず多くの方が利用し  
ているが、設備の老朽化、  
破損等が目立つように

なってきた。今回、お年寄  
りの健康増進を進め、よ  
り快適にプレーをしても  
らうために設備を改修す  
る。パークゴルフマット及  
びピン・カップ等の改修に  
185万円。



穴が開いたマット

総務  
産業建設

# 芝

## 用除草剤散布機購入 作業時間短縮に185万円

**委員**

除草剤の  
散布は、ど  
のようにしているのか。

**産業課長**

ぶぶる  
パークは、加  
茂谷川河口から角の浦ま

での管理面積5万平方以  
で、多くの町民の方が利  
用している。公園内には、  
広範囲に渡つての芝生敷  
の公園がある。公園の管  
理は、シルバー人材セン  
ターに委託し、主に芝の  
除草や除草剤散布をして



トラクターに装着した散布機

いただいている。  
毎年、芝の除草剤の散  
布には背負い式の噴霧器  
を使っているが、広範囲  
のため手間と時間がか  
かっていた。そこで、芝  
刈り機用のトラクターに  
設置できる散水幅6メー  
トルの除草剤散布機を購  
入し、作業時間短縮によ  
り管理料縮減に努める。  
機器購入費185万円。

総務  
産業建設

# 三

## 加茂庁舎増築工事設計委託 基本設計、実施設計に3780万円

**委員**

建設場所、規  
模は決まったの  
か。

**総務課長**

昨年から三加  
茂庁舎の増築規  
模やその内容、駐車場、統  
合によつて余剰スペースが  
できる既存庁舎の支所機能  
の充実化、有効利用の方法  
などを庁舎統合建設等特別  
委員会で審議していただ  
いている。合併特例債の期限  
もあり、工程表案に沿つて

三加茂庁舎の増築が明確に  
なった場合を想定し、設計  
委託料(建物の基本設計、  
実施設計)3780万円を  
計上した。最初に提案した  
増築案を叩き台としている  
が、増  
築場所  
や規模  
は現時  
点では  
未定で  
ある。



増築が予定されている三加茂庁舎

総務 産業建設

# 防

**災備蓄品購入費306万円**  
町民の安心・安全のために

**委員** どのような災害備蓄品を購入するのか。

**総務課長** 災害が発生すると、電気・ガス・水道などのライフラインが寸断されることがあり、支援物資が被災者の手に届くまでに3日間ほどかかること

料の劣化がなく、災害時の非常用電源用の活用が期待されるガス発電機を購入する。



ガス発電機

がある。そんな時に備えて町では事前に災害備蓄品を準備している。今回、新型インフルエンザ対策衛生用品（手指消毒液・清掃用消毒液・マスク・薬用液体石鹸・手袋）を購入し各学校・幼稚園・保育所等へ配布予定。

また、LPガスを燃料とし、ガソリンに比べ燃

総務 産業建設

# オ

**アシスの憩いの場として 遊具広場にあずま屋建設**

**委員** あずま屋とはどういう物なのか。

**産業課長** 公園の休憩施設としてよく設置されているあずま屋は、強い日差しを避け、雨よけにもなる。吉野川ハイウェイオアシスの遊具広場には、屋根付きの休憩施設がなく、オアシスへ訪れる多数の方から視界が広く、子どもに目の届く日陰で休憩できる所が欲しいとの要望があっ

た。今回、町民の憩いの場として利用していただくために、町産木材を使ったあずま屋を1棟建設する。

た。今回、町民の憩いの場として利用していただくために、町産木材を使ったあずま屋を1棟建設する。



あずま屋（イメージ図）

総務 産業建設

# 三

**好地区資源ごみ収集増 昼間第3、足代・山間部第4土曜日**

**委員** なぜ、三好地区の資源ごみ収集日を増やすのか。

**環境課長** 合併前の旧三加茂町では、資源ごみの収集回数は月2回で、三好地区では月1回であった。合併当初から、三好地区の方から三加茂地区と同じように月2回の収集にならないかとの要望があった。しかしながら、旧三好郡8町村の枠組みの中の取り決めであったため、収集回数を増やすのは出来

ない。そこで、不平等を是正するために今回、既存の枠組みとは別に町が単独で収集することにした。昼間地区の収集を第3土曜日に、足代地区・山間部を第4土曜日に収集する。収集委託料1200万円。



ごみの収集

総務 産業建設

# 公

**営住宅管理費4244万円**  
安全で快適な住宅運営のために

**委員** 町内には何戸の町営住宅があるのか。

**建設課長** 町が管理する町営住宅は現在、84棟、296戸ある。安全で快適な町営住宅を長期間にわたり確保することが命題である。

町が管理する町営住宅は現在、84棟、296戸ある。安全で快適な町営住宅を長期間にわたり確保することが命題である。

町が管理する町営住宅は現在、84棟、296戸ある。安全で快適な町営住宅を長期間にわたり確保することが命題である。



町営住宅

持修繕を行いながら、地震や災害等に対応するための耐久性向上や、施設改善を目的とした修繕費用に1000万円など。

総務  
産業建設

# 第2次総合計画策定 計画的なまちづくりを推進

**委員** 総合計画は、策定義務がなくなったのではない

## 企画課長

総合計画とは、長期的な視点に立ち、町全体のまちづくりの方向性を示すもので、住民に密接にかかわる施策を実施する際の指針となるものである。

第1次「総合計画」は、平成20年度から29年度までの10年間にわたる長期



第1次総合計画

計画で、基本構想と基本計画の2層構造になっていたが、平成23年の地方自治法の改正に伴い法的な策定義務がなくなったため、計画期間を経過したままとなっている。しかし、総合計画は、従来から町の総合的かつ計画的な行政の指針を示すものであり、住民にまちづくりの長期的な展望を示すものであることから、法的な策定義務がなくなっても第2次総合計画を策定すべきと考えている。

また、「まち・ひと・しごと創生総合戦略」も平成31年度(令和元年度)が5か年の計画の最終年度であるため、総合計画と合わせて第2期総合戦略の策定も行いたい。

計画策定業務委託料の945万円は、総合計画策定業務の委託料が760万円、総合戦略策定業務の委託料が185万円。



耐震診断(イメージ図)

総務  
産業建設

## 民間建築物支援事業 耐震改修の補助などに2926万円

## 委員

どのような補助事業があるのか。

## 建設課長

近年の発生が懸念されている南海トラフ地震への対策として、耐震診断後の補強計画から改修計画に至るまでの経費を補助することを目的とする耐震改修工事補助に2421万円。補助金額は、耐震改修工事費用の4/5まで(最大110万円)。

また、老朽化した空き家やブロック塀において、地震等により道路への倒壊の恐れのある危険なものについては、空き家等の徐却に係る費用の2/3(最大80万円)を補助。ブロック併の除却にかかる費用の4/5まで(最大8万円)を補助する。合計505万円。

既存木造住宅の地震に対する危険性を啓発し、耐震改修を促進することにより、町民の安全の確保と市街地の防災安全性の確保を図ることを目的として「民間木造住宅耐震診断事業」を実施している。個人負担3000円。詳しくは建設課(79-5342)まで。

総務  
産業建設

## 浄化槽事業特別会計設置 当初予算8017万円

**委員** なぜ、新しく特別会計を設置するのか。

## 環境課長

日常生活でなにげなく流している生活排水が、川や海の水質汚濁の大きな原因と言われている。

今後、急激な人口減が予想される中で、公共下水道のような集合処理では、処理施設の維持管理に莫大な財政負担が必要なことから、平成31年度より、下水道計画区域外の町全域を「浄化槽市町村整備推進事業」で生活排水を適正に処理していくこととした。この「浄化槽市

町村整備推進事業」とは、合併浄化槽を町が設置(市町村設置型)していくものである。

事業の内容は、公共下水道などと同じ考え方で、申請者の方から浄化槽設置工事の一部を工事分担金として収めてもらって合併浄化槽を設置する。その合併浄化槽の所有は町となり、使用者から使用料をいただいで維持管理(点検・清掃・法定検査)を民間が行うPFI方式で実施していく。この事業実施に伴い、新たに浄化槽事業特別会計を設ける。当初予算8016万円2000円。主な予算は、浄化槽の公有財産権利購入費6242万6000円、単独槽撤去補助金180万円など。



合併浄化槽の点検

# 総務産業建設常任委員会

委員長 坂本健二

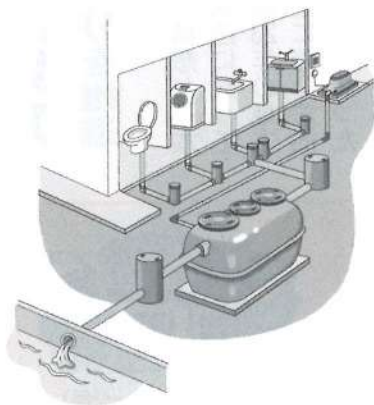
## PFI方式による浄化槽市町村整備推進事業の審査

### 浄化槽整備事業の概要

PFI方式による浄化槽市町村整備推進事業の導入についてはこれまで審議を重ねており、昨年11月14日の委員会では単独転換に伴う宅内配管工事費の助成は、国の動向を視野に入れながら作業を進めることとしていましたが、12月末に環境



合併処理浄化槽



合併浄化槽の仕組み

省から公表された循環型社会形成推進交付金は平成31年度から制度や方針が大幅に見直されることとなり、今後事業を開始する本町においても計画の見直しを行う必要が出てきました。

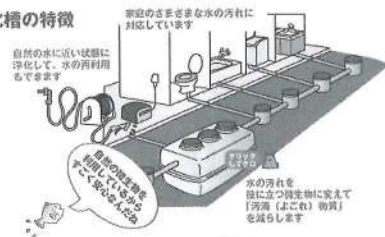
今回に見直しは、単独槽から合併槽への単独転換に重点が置かれ、単独転換に伴う宅内配管工事費の助成が新設されるとともに、新たな地方財政措置として省エネ型浄化槽システム導入事業への地方交付税措置や中・大型浄化槽への省エネルギーシステム導入支援、共同浄化槽にも地方交付税措置が適用されるとともに、既存の財政措置である高度処理型浄化槽の維持管理費についても特別交付税として措置されることとなりました。

また、本町で計画中の市町村設置型についても見直しが行われ、性能要件は2013年度比26%削減の新省エネ基準を達成した浄化槽を導入すること、設置要件では整備計画期間内の転換基数100基以上かつ全設置基数の10%以上の転換設置から、事業計画額のうち5割以上、又は地域防災計画に位置付けられた施設の浄化槽を整備しても3割以上が転換設置であることなどが求められることとなりました。

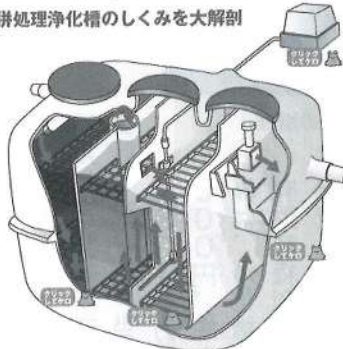
これらの交付金制度の大幅な見直しについて担当課より説明を受け、当委員会では審議の結果は次のとおりとなりました。

単独転換に伴う補助として単独浄化槽の撤去費上限9万円に加え、宅内配管工事費上限30万円の上乗せ補助を行う。51人槽を超える浄化槽についても、その都度別途協議し補助対象となれば設置

### 合併処理浄化槽の特徴



### 合併処理浄化槽のしくみを大解剖



浄化槽のひみつ

可能とする。当事業で採用する浄化槽は、環境配慮型の通常型とし高度処理浄化槽は採用しないこととする。また、共同浄化槽についても個別設置と比較し経済的に優位であれば採用できるよう制度化する事としました。

なお、汲み取り便槽から転換する場合の宅内配管や便槽の撤去費についての補助は今後も検討の必要があり、水廻りのリフォームに対する補助は実施しないこととし、委員会を閉じました。

「浄化槽PFI」とは、自治体（市町村）が実施する「浄化槽市町村整備推進事業（市町村設置型）」をPFI事業として民間で実施しようとするものです。

PFI事業とすることで、『事業効果』①短期間での普及率の向上、②効率的な維持管理、③住民サービスの向上など。『費用削減』①事務人件費の削減、②維持管理費用の削減、③設置費用の削減など。『地域効果』①積極的な民間事業者の活動による地域経済の活性化などのメリットがあげられます。

# 庁舎統合建設等特別委員会報告

委員長 中川祐司

## 庁舎統合建設等特別委員会の審査結果

### 研修の感想

第3回庁舎統合建設等特別委員会は、3月7日、午後3時15分から開催しました。

まず、三加茂庁舎を増築するにあたり、委員会では2月27日に、最新の庁舎機能を持つ阿波市役所と、本庁舎を全面改修し分館を兼ね備えたつるぎ町役場



阿波市役所

を訪問し、建設までの経緯や庁舎に取り入れるデザイン、広さ、機能などについて研修してきました。今後の庁舎の改修や増築に反映するために、視察研修についての感想を委員から述べて頂きました。

### 検討課題の整理

次に、松田総務課長からは、昨年12月に開催した第2回庁舎統合建設等特別委員会へ出された庁舎統合に向けての4つの検討課題の整理について説明がありました。

課題1「三加茂庁舎増築の当初計画場所からの変更について」は、三加茂庁舎に隣接する形で分館を建設するが、場所はまだ決定していない。庁舎に求められる機能及び規

模と予算面の折り合いをつける必要があることから、統合後の庁舎については、若干の狭さを感じることをあらかじめ想定する。

課題2「三加茂庁舎（現庁舎）の改修について」は、照明、空調設備など、光熱水等設備の近代化への改修を急ぐ必要がある。統合に伴い、各フロアの若干の間取り変更を行う。

課題3「統合により空きスペースが利用できる三好庁舎の活用について」は、企業の誘致を含め、複合的な施設を目指す。2階部分を昼間地区公民館として改修したい。エレベーター及び機械設備の近代化改修をする。1階部分に総合窓口を設置。TV会議システムを活用した会議室を置き、地域

の核となる施設に改修する。

課題4「老朽化した中央公民館について」は、公共施設等総合管理計画等において、今後の整備計画を検討する必要がある。その他「保健センター施設等について」は現状では新規単独整備は行わず、施設の複合等で対応できないか検討するとの説明があり、経済的かつ効果的であると考える。整備の優先順序は、1番に三加茂庁舎の増改築。2番に三好庁舎の有効活用。3番に中央公民館の建屋の利活用または跡地利用計画をと考えているとの説明がありました。

また、庁舎統合等に係る全体のスケジュール案として、三加茂庁舎については、平成31年度中に庁舎の基本・実施設計と業者の選定をし、平成32年度には建設工事を行い、平成33年度から運用を開始する。三好庁舎については、平成31・32年度で旧庁舎利用計画を立て、平成33年度に改修を行う。中央公民館については、



三加茂庁舎

現状のまま活用しながら今後の施設計画を立てるとの説明がありました。

委員からは、「増改築計画を作成するための町民参加型式の委員会立ち上げ。合併特例債の5年延長。三加茂庁舎の公民館機能を、中央公民館を建て替えるときに公民館機能を移し、併せて保健センターが一緒になった複合の公民館を三好地区に建設。三加茂庁舎の増改築案の発表と同時に、三好庁舎、中央公民館の利用計画案を発表」などの意見が出されました。

理事者側からは、「町民の意見を反映する委員会等については、時間がないので無理である。住民の代表である議員が全員この委員会に入っている

ので、この委員会で検討していただきたい。三好地区の住民には十分配慮して、三好庁舎、中央公民館の利用、スケジュール案を再考する。合併特例債の運用が5年延長にはなったが、この事業計画は国の5年延長発表前に平成32年度までに事業を実施するという事で決めている。そのスケジュールを変更することは難しい。住民サービスにつながる最新の機能やデザインについては、積極的に取り入れていきたい」との答弁がありました。

### 計画の再考を要望

理事者には計画を再考して限られた最小の経費で、最大の効果が出るような計画案を次の委員会に提出していただきたいと要望し、委員会を閉会しました。以上で、第3回の庁舎統合建設等特別委員会の中間報告といたします。

# 7 議員

18項目の質問を行い、町の考えをたどりました。

# まちの考えを問う



昨年の自治会長会

**小川** 住民の行意識向上のため、予算編成に当たって、町としてこの1年どのような住民の意思・意見を汲み取り、住民の要望を把握してきたのか。



おがわ つとむ 小川 勉 議員

## 住民の意見を

## 予算編成に活かせる

町長 ▼積極的に住民の声を吸い上げる

### 町長

各種会議において出席者から出される意見・要望、また自治会からの要望等については、担当課において意見を集約している。今後も積極的に住民の声を吸い上げ、町政に反映させていきたい。

### 小川

主要施策について、要求額や査定額は当然のこと、さらに予算要求や査定理由を明らかにし、透明度をアップすべきだ。

### 総務課長

予算額の査定等の公開については、他の自治体ではほとんどされていないことから、今後の検討としたい。

町長

一般質問

## 浄化槽整備事業のメリットは

### 環境課長 ▶ 個人負担が大幅に軽減



設置中の合併浄化槽

### 小川

今秋から事業実施を予定している市町村型浄化槽整備事業で、町の設置目標は年間1000基、10年間で10000基としている。目標を10000基とした根拠は何か。

また、トイレの排水だけでなく、生活排水も浄化できる合併浄化槽への切り替えの必要性を理解してもらったためのセールスポイントは何か。各家の負担率はいくらか。

### 環境課長

現在、町帯数は2869世帯である。平成18、27年度の合併浄化槽への転換数は、新設・転換設置合わせて年間50基程度である。PF1事業導入に伴い整備速度が上がると想定され、年間1000基、10年で10000基の設置目標とした。

合併処理浄化槽は、単独処理浄化槽の約8倍の処理能力がある。市町村設置型とすることで国の交付金が5/10、県費が1/10、町が3/10、個人負担は1/10で浄化槽設置工事費の10%が個人

### 小川

町と民間事業者(SPC)とのリスク分担を明確にして、契約上での規定は必須である。

役割分担・責任分担はどうなっているのか。

### 環境課長

リスクに起因するもの、事業者に起因するもの、天災等不可抗力に起因するものなどがあり、事業継続が困難となった場合の措置として、損害賠償金の負担や資産の帰属等あらかじめ事業契約書に明文化しておく。また、事業期間が10年間と長期となるためPF1事業者が業務状況を求め財務状況等も把握し、契約書に違反した場合、改善措置も求める。

# 一般質問の対応状況は

## 産業課長 ▼ 休耕地の貸借促進を図る



よしお やぎ 議員

れば、年々遊休農地、耕作放棄地が増え続けるので、農業者及び農業関係機関、そして行政との協議の場を通して取り組んでほしいと質問をした。

その対応状況は。

**吉井** 私は今までの一般質問に対し、どのような対応をしているか質問する。

①まず、遊休農地及び耕作放棄地解消対策問題、何らかの対応を講じな



耕作放棄地

どのように検討しているのか。

### 産業課長

①耕作放棄地解消対策については、法人や認定農業者、認定農業者に準ずる者等に意向調査を行い、それと並行して借り手が選べる圃場の幅を増やすためにも、遊耕地の調査も行い、耕作放棄地の予防を行う予定。

また、農地中間管理事業の周知し、利用者を増やすことで貸借の充実化を図りたい。今後も農業委員及び農地利用最適化推進委員とともに、耕作放棄地の予防、解消と農地中間管理機構の利用促進に努めていく計画である。

③町民の防災意識の向上、災害時の統一的な行動マニュアルの必要についての質問をした。その対応状況は。

④民生委員の行動マニュアルと、高齢者要援護者台帳の共有化についての質問に、各団体との連携した災害訓練を行う必要があるとのことであった。

②世界農業遺産傾斜地農耕システムのロゴマークについては、応募作品の

選考を終え、3月9日の世界農業遺産認定1周年記念シンポジウムにおいて披露される予定。

認証制度については、傾斜地農耕システムにおける農林水産物、認証された農林水産物を使用した加工品、寄附活動支援などの取り組みを行う企業等の応援商品の3点について、認証基準や運用方法について検討を進めている。

観光に関しては、メディア関係者を受け入れ、傾斜地農耕システムを体験してもらおうプレスツアーや国際ボランティアの集落受け入れ、集落での学生のフィールドワークの受け入れを行っている。

### 総務課長

③ハザードマップの周知については、自主防災組織・消防団等連絡会とか、自治会長会、防災訓練、地域の催しなどに参加した際に、継続的に周知活動を実施している。今後も広報紙やホームページのお知らせ欄等で周知を図り、防災意識の向上に努めていく。

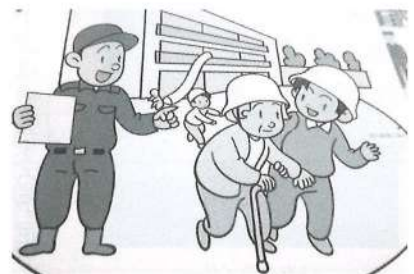
各自自主防災組織では地域の状況、地理的条件などがいろいろと異なるので、地域の特性に応じた独自の行動マニュアルを作成していただく。

昨年9月に県の防災訓練のサテライト会場として、足代小学校で実施した避難所運営訓練と同様の訓練を他の学校区で実施できればと考えている。

### 福祉課長

④民生委員の災害時行動マニュアルについては、5月の民生委員・児童委員協議会総会です承認となる予定。

高齢者災害時要援護者台帳の災害発生時の共有



避難訓練(イメージ図)

については、各団体に提供し、救助活動に役立てていただく。

また、平常時の共有については、個人情報保護の対策を自主防災会組織・消防団等の連絡会議や地域での訓練を利用して、名簿の共有の議論を深めることが必要と考えている。

### 吉井

一般質問の対応状況

については、検討した段階で適当な時期に公表してほしい。

### 総務課長

一般質問

に対する対応状況の公表については、検討させて頂きたい。

# 三庄地区かわまちづくりの進捗は

産業課長 ▼平成31年度末で終了



かわはら かついち 川原 勝市議員

川原 勝

5ヶ年計画 (平成27

年～31年)で整備が進められている三庄地区かわまちづくり計画も最終年を迎えたが、進捗状況は、また、管理道路等の今後の河川管理施設整備の計画は、さらに駐車場をはじめ本町が予定している上物整備等の計画は、

**産業課長** 平成26年度から平成27年度に、角の浦大橋西側で芝生の植栽を5581平方メートル。平成27年度から平成28年度に、山口谷

川西側で芝生植栽を2698平方メートル。平成28年度から30年度に、角の浦大橋東側で芝生の植栽を7966平方メートル行った。さらに、700平方メートルの陸上レーンや、幅跳び用砂場を1カ所整備している。

今後は、未整備地区の角の浦大橋、西側から山口谷川までの竹林整備と管理道路約3キロメートルを平成31年度中に完成させ計画を終了する予定である。

また、本町分の整備計画については、駐車場等の整備を予定している。今後は、維持管理費が多く発生している

「ぶぶるパーク」をはじめ、三庄地区かわまちづくりの維持管理費についても協議会や関係機関等とも協議し、維持管理の在り方や管理費の抑制等について検討する必要があると考えている。



広大なぶぶるパーク

## 老巧化の陸上レーンへの対応は

産業課長 ▶平成31年度中に撤去する



危険な陸上レーン



新設された陸上レーン

川原 勝

老巧化した、「ぶぶる

パーク」の陸上レーンは、安全面に加え景観等からも、撤去等の適切な措置を講じる必要があると思われるが対処等への考えは、

また、新しく完成した陸上レーン等への周知は、

**産業課長**

老巧化の陸上レーン

の周辺は、サッカーやパラグライダー等で広く利用されている。レーンをロープ等で囲むなどの措置は、周辺の利用状況からもかえって危険だと考え、立入禁止看板を設置

し、注意喚起の対応を行ってきたところである。今後は、サッカーやパラグライダー等の利用関係者とも協議をし、事故予防等の安全面を最優先に使用の禁止や、また、東側に完成している陸上レーン等を使用する旨の看板を設置したい。平成31年度中に、老巧化のレーンは撤去する予定である。



パラグライダー



# 職員採用

## 2名増の理由は

総務課長 ▼ 今後の業務運営を考えて

### 長谷川

平成31年度職員採用

について、募集要項では3名で、一般職2名と保健師1名であったが、一般職採用予定者が4名に増えた理由はどうなのか。

平成32年度の職員採用予定人数の計画はあるのか。

### 総務課長

平成31年度の職員採用は、当初、保健師を含めて3名程度採用予定と



はせがわよしまさ 長谷川吉正議員



親切に対応する職員

していた。しかし、早期の退職者もあり、今後の業務運営を考え、正規職員を確保する必要があるという判断から、一般職を2名増やして4名採用することにした。

平成32年度の採用予定については、あくまでも予定だが、一般職を3名程度、あと専門職を若干名採用する予定としている。

## 水道事業の経営状況は

環境課長 ▶ 累積1.7億円の黒字

**長谷川** 町道の維持管理で、破損、穴などの把握、通報体制はどのようになっていのか。

### 建設課長

現在、傷んだ箇所等の把握については、職員の発見及び住民の方の通報により現場確認をして、舗装の穴などは、職員で対応できる箇所については職員で対応している。建設課で管理する町道が524キロ、農業道651キロ、林道約93キロあり、なかなか全体の把握

までは難しいのが現状である。

### 長谷川

年度が変わり5月には自治会長会が開かれる。自治会長にお願いをするとか、地域に分散して町職員が窓口になるとか、町の広報等でも周知をし、町民の皆さんが気楽に通報できるような体制にしたい。



穴が開いた町道

### 長谷川

報道等で「改正水道法」が話題になってきているが、水道法がどう改正されたのか。本町の水道事業の経営状況は、黒字なのか、赤字なのか。

### 環境課長

今回の水道法の主な改正内容は、1番目にスケールメリットを活かして効率的な事業運営が可能となる広域連携の推進。2番目に水道管の計画的な更新や耐震化を進める基礎となる適切な資産管理の推進。3番目として、

民間の技術力や経営ノウハウを活用できる多様な官民連携の推進となっている。水道事業の経営状況は、平成29年度の決算では、事業収益、事業費用の当年度純利益が2407万円の黒字、前年度からの繰越利益剰余金と合わせて、平成29年度末の未処分利益剰余金1億7497万円が現在の黒字となっている。



西庄浄水場

## 国交省 説明会の目的は

建設課長 ▶ 事業認定を受けるために

### 長谷川

平成31年1月31日に、国土交通省の主催で、吉野川堤防工事に関する土地収用法第15条の14に基づく事前説明会が開催されたが、こういった目的の説明会だったのか。

### 建設課長

国土交通省四国地方整備局徳島河川国道事務所によると、土地収用法第16条の規定による事業認定を受けようとするときに、あらかじめ国土交通省令で定める説明会の開催を行い、事業の目的及び内容や当該事業認定について、利害関係を有する者に説明が必要なための開催であるとのこと。



堤防の樋門

## 高齢者の交通・

### 買物弱者への支援は

町長 ▼ 今年度よりタクシー利用券の助成



かわはら すすむ 議員

#### 川原進

高齢者の  
交通弱者・

買物弱者について、昨年の6月議会、12月議会でも質問し、6月には、「早急に対応したい」12月議会では、「もう少し時間をいただきたい」と言ったがり、3月を迎えた。山間部に暮らす高齢者は、食糧も暖房も非常に厳しい状況であり命がけで生きている。誠意ある回答をいただきたい。

#### 町長

交通・買  
物弱者対策

として、平成31年度予算

で新たに「タクシー利用の助成」を計上した。対象者は、避難行動要支援者名簿に登録されている75歳以上の高齢者で、高齢者の社会参加、病院への通院や買い物にタクシーを利用した時に、1回500円の利用券が利用できる。なお、山間部の高齢者移送バスも従来通り運行する。



交通弱者への支援を

## 徳島駅伝への支援は

生涯学習課長 ▼ 平成31年度は222万円



徳島駅伝の選手たち

#### 川原進

町民の  
体力向上

で、町民運動会において、個人の基礎体力の測定をして、高齢者の体力把握や成人の予防につなげるようにしてはどうか。

また、徳島駅伝では、年間を通じた練習等の取り組み、財政の支援はどうなっているのか。子どもの体力低下が言われているが、体力向

上の取り組みはどうなっているのか。

#### 生涯学習課長

町民運  
動会は、現

在区対抗方式で実施しており、個人の基礎体力測定については、スタップ数や時間、場所等があり難しい。今後、町民のみなさんの意見などを聞き、関連課と共に研究したい。

徳島駅伝については、

5年ぶりに最下位を脱出し、記録的にも上がっている。予算面では、例年200万円を計上しているが、平成31年度は22万円増額して222万円計上している。新たに月2回の集合練習、合宿や記録会なども計画している。

#### 学校教育課長

体力向上  
が学力向上

にもつながると考えられるので、現在、各学校でも体力アップ運動を実施している。中学校では運動部への入部も8割を超え、文化部でもランニング等で基礎体力の向上を図っている。

## 自衛官募集に名簿提供は

住民課長 ▼ 自衛隊法の趣旨を踏まえて対応

#### 川原進

自治会長  
名簿の請求

に対しては、個人情報保護だと規制しているが、自衛官の募集には他市町村に先駆け青年男女の個人情報提供しているのどうしてか。

を行っている。自衛隊法の趣旨を踏まえ、請求内容に応じ名簿の提出をしている。個人情報保護条例においても、法令等に定めがあるときは情報提供が可能であることから判断して対応した。

#### 住民課長

自衛官募集事  
務は、自衛隊法の

規定に基づく法定受託事務とし



自衛官募集に関する記事



井添 伸一議員

# 駅伝の支援対策の強化を

## 生涯学習課長 ▶ 町全体で支援する体制を構築

**井添**

今年の徳島駅伝にお

いて、三好郡選手団は3日間を完走、順位も最下位から脱出し15位となった。合併当初は、一郡一

町になりつつも上位の成績を残してきた。この頃は町民の方も高い関心を持っていたが、成績が下がると共に、関心も薄れているのではないかと心配している。

町民にもっと関心を持って応援して頂くためには、選手を育てることが重要であり、町でも支援体制を整える必要があると思うが、どのように考えているのか。

**生涯学習課長**

三好郡選手団は、町内の方々のご支援を頂きながら、財政的、人的にも非常に不利な状況を抱えつつ、平成20年の大会以降はずっとフル出場



一生懸命に走る選手

してきた。ここ数年は最下位が続いたが、より高い順位を目指し、決意も新たに練習を再開している。

今後は、練習会や合宿の様子など、選手が頑張る姿を広報やホームページなどで紹介し、選手団を応援しようという気運を高めていきたい。さらに、各種団体や企業、事業所などにも働きかけ、町全体で支援する体制を構築していきたい。

# 人づくり推進事業の継続を

## 教育長 ▼ 特色ある学校づくり推進事業を進める

**井添**

町内の4つの小学

校による「わが町の未来を担う人づくり推進事業」成果発表会で、子ども達が作った地域紹介冊子を拝見した。カラフルですばらしい出来栄であった。私達が気付かなかったそれぞれの小学校の地域の特色が出ていると思う。

子ども達自身が地域の様子を調べ、良さを知ることが、とても意義のある学習だと思つ。引き続き、来年度以降も毎年の事業として町で応援できないか、それに代わる何か別の事業はできないか。

**教育長**

「わが町の未来を担う人づくり推進事

業」は、総務省の補助事業として本年度、町内の小学校5、6年生を対象に実施した。子ども達がそれぞれの校区を歩き、取材し、伝統文化、特産物、産業や商品などを詳しく調べ、生まれ育った地域の魅力を再発見すると共に、ICTを活用して情報発信するなどの取り組みを通し、町の将来を担う人材の育成を図ることを目的として実施したものだ。一人一人が小型のタブレットを使って写真を撮り、取材、編集、冊子にまとめ、トレーニングセンターで発表した。子ども達も、人前で話すことや文章にまとめ表現する一方、何げなく見ていた地域の良さを再発見すること

により、地域に誇りを持つてくれたことと思う。そして、将来、東みよし町を支え、牽引する力につながるものと期待している。

新年度から、この事業に代わる町内6つの小・中学校がそれぞれの学校や地域の特色、ニーズに応じ、計画した取り組みを支援する「特色ある学校づくり推進事業」を新しく計画している。



各小学校の冊子

# 10連休の

## 保育所等の対応は

福祉課長 ▼ 28日から5月6日まで休園



よこぜき 横関  
みちえ 道恵 議員

### 福祉課長

町の規則  
及び条例の

定め通り、児童クラブ、保育所ともに4月27日の土曜日は午後6時まで通常業務を行う。4月28日は日曜日、4月29日から5月6日までは国民の休日となり、休所・休園する。

### 横関

皇位継承  
に伴う4月

末からの10連休だが、東みよし町の女性の就労人数は多く、保育所、小学校、中学校が国民の休日となる。

報道では、国民の生活に影響が出る事態を避けるため、保育所施設への一時預かりが増える想定し、10連休に限って国が補助を加算する制度を創設とのことだが、保育所施設・児童クラブの対応は。



日曜、祭日は休所の保育所

## 公用車にドライブレコーダーを装備しては

総務課長 ▼ 順次搭載していく



ドライブレコーダー



町営バスに設置された  
ドライブレコーダー

### 横関

近年、あ  
おり運転・  
酒気帯び運転・追い越し  
などで事故が多発して  
いるが、ドライブレコー  
ダーを装備していると  
事故時の情報収集(事  
故後の処理の迅速化)  
があげられ、ドライブレ  
コーダーに記録が  
残っていることで、事故  
原因がすぐ判明や事故  
防止への活用や防犯に  
役立つと聞く。

### 総務課長

現在、ド  
ライブレ  
コーダー搭載車は町営  
バス1台・小型自動車1  
台である。出張用途な  
どの有用性が高いもの  
を中心に徐々に導入を  
進め、他の車両につい  
ては更新のタイミング等  
で搭載を進めていく。

公用車の全車両に装  
備してはどうか。

## 避難所指定の 体育館にエアコンを

総務課長 ▶ 空調設備は考えていない

### 横関

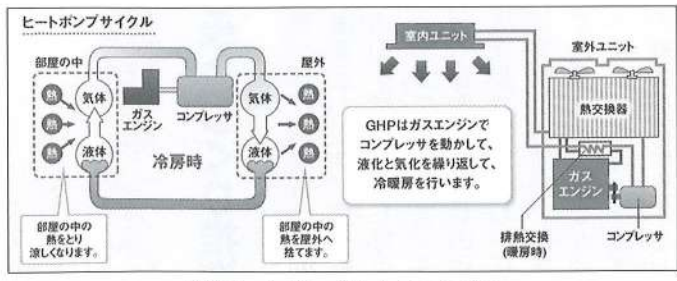
近年異常  
気象が続く

中、災害に対応すべく、避難所指定の体育館にエアコンを導入し、緊急防災・減災事業債を活用しGHP(ガスヒートポンプエアコン)を導入してはどうか。エアコン導入については、県が設置するモデル校の数や時期を検討し、検証で得られたデータを市町村に提供すると新聞に掲載されていた。

### 総務課長

本町では  
指定避難所

の体育館は6か所、緊急防災・減災事業債は、起債を事業に充てることができ、充当率100%交付税率70%と有利な起債だが、庁舎等施設整備に多額の費用が必要と見込まれるため、空調整備は考えていない。



ガスヒートポンプエアコンイラスト

**【平成 31 年度予算】**

会計名	予算額	前年度との増減	採決の結果
一般会計	18億4155万円	▲1億5382万円	全員賛成で可決
特別会計			
介護保険事業	60億4242万円	4080万円	全員賛成で可決
三好地区広域振興整備事業	1665万円	3万円	全員賛成で可決

**市・町負担金割合**

**【一般会計予算総額 18億4155万円】**

	予算額	三好市	東みよし町
議会総務費	1億1787万円	7080万円	4041万円
塵芥処理費	(衛生費)	3億7811万円	2億2139万円
し尿処理費	8億6830万円	1億3437万円	5695万円
消防費	8億0613万円	5億2976万円	2億4891万円

※塵芥処理費とし尿処理費を合計して、衛生費となります。※公費費、予備費は記載していません。

**【介護保険事業算総額 60億4242万円】**

	予算額	三好市	東みよし町
介護給付費	55億6145万円	5億1681万円	1億7839万円
地域支援事業	3億0743万円	2934万円	1449万円
事務費等	1億7452万円	1億1020万円	5991万円

**【工事請負契約】**

工事名	浄化センター前処理・脱水機棟整備工事
契約方法	随時契約(公募型プロポーザル方式)
契約金額	8億3700万円
契約相手	日立造船株式会社(大阪市)

工事名	清掃センター法面復旧工事
契約方法	指名競争入札
契約金額	9180万円
契約相手	古川建設有限会社(三野町)

**みよし広域連合議**

みよし広域連合は、平成14年4月に三好地域(三好市と東みよし町)の広域的な地域振興事業の実施を目的に誕生しました。過疎化・高齢化が進む典型的な中山間地域共通のごみ、し尿処理、消防、介護保険業務などの課題に対して取り組んでいます。2月28日(木)、みよし広域連合議会が開催され、平成31年度の当初予算の審査や2つの工事等についての議決を行い、全会一致で可決しました。主な内容は、次の通りです。



老朽化した清掃センター

**人事異動**



たおか さえ  
**田岡 沙笑 さん**

4月1日付の人事異動で、田岡沙笑さん(前福祉課)が議会事務局にいられました。笑顔の素敵な女性です。なお、前任の中川雪絵さんは、住民課へ異動しました。

**寄附行為の禁止について**

**議員の寄附行為等は公職選挙法で禁止されています。**



議員が町内のお祭り、会合、スポーツ大会、親睦旅行などに対して、「寄附やお祝い」「飲食物の差し入れ」などや、「病気見舞い」「入学や卒業等の祝い金」「お中元やお歳暮などの贈り物」を贈ることが禁じられています。

(ただし、議員本人が出席する結婚披露宴の祝儀や葬儀の香典は罰則の対象となりません。)

■会費を伴う行事案内を議員へする場合は、会費金額とあわせて、その旨を案内状等に明記していただければ幸いです。

議会を傍聴  
しませんか

皆さんが選んだ代表が  
議場でどんな発言をして  
いるのか自分の目と耳で  
お確かめください。

どうぞお気軽にお越し  
ください。

定例会は年4回(3月・  
6月・9月・12月)に開か  
れます。

日程・手続き等は議会  
事務局へお問い合わせせ  
ください。

TEL 82-6317



次の定例会は  
6月上旬です。

テレビ放送を予定しています。

## 表紙の写真



桜の花が満開になりかかった3月  
の終わり、三好地区老人会の交通  
安全ウォーキング大会が行われま  
した。うっすらと汗をかきながら歩  
いてきた仲よしグループを撮らせ  
てもらいました。

東みよし町 議会だより  
第 52 号

# まちの



●シリーズ44●

元気な

## 東みよし町のグループ

### ピンポンクラブ

#### 心も体もリフレッシュ!!

「ピンポンクラブ」は、体力造りと情報交換の場として、週2回加茂公民館に集まり練習しています。出来立てほやほやのクラブです。会員は今のところ12名(イケメン2名、熟女10名)で、平均年齢〇歳です。

まだまだ卓球は未熟ですが、若者には負けまいと張り切っています。待ち時間には、おしゃべりやフラフープ、お手玉、ウクレレ等で遊んでいます。友人ができて、大声で笑いが絶えないクラブです(皺が増え、健康寿命が延びるかも)。ダイエットにも期待できます。今のところ成功者は…?

令和元年、私たちもピカピカの1年生です。一緒に楽しみませんか、お待ちしております。

経験者の方優遇≒基本的な事をご指導してください。希望≒もう少し上手になれば、他のクラブの方とお手合わせをしてみたいです。

連絡先/中 多恵美 (090-7781-1295)

- 練習場所/加茂公民館  
(加茂1919-1 2階)
- 練習時間/金曜日 15:00~17:00  
土曜日 15:00~17:00
- 料 金/1回/100円  
(運営費等)
- 用 具/体育館シューズをご用意  
下さい。



## 編集後記

▼4月1日、新しい元号「令和」が発表され、5月1日には皇太子が天皇陛下に即位されました。安倍首相は「人々が美しく心を寄せ合う中で文化が生まれ育つ」という意味が込められている」と説明しましたが、これからどんな時代を刻んでいくのでしょうか。

▼松浦町長体制となり2年目を迎える本年、3月議会の当初予算には、今後の町の将来を位置づける第2次総合計画の策定や高齢者の移動手段の補助、子育て支援、三好地区の資源ごみ収集回数を増やすなどの新しい事業が提案されました。多くの行政課題が山積していますが、松浦町長には丁寧にも、果敢に課題に取り組んで解決していただきたいと思います。

▼「議会だより」では、町民のみなさんに活字と写真で、その取り組みを伝えていきたいと思えます。

広報特別委員会 委員 中川 祐司